

表9 職員配置

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
平均在棟患者数	34.3	38.3	38.4	45.3
専従医師数	4.4	4.8	4.2	6.5
医師1人当り患者数	7.8	8.0	9.1	7.0
常勤看護師数	25.3	27.9	25.8	28.6
職員1人当り患者数	1.4	1.4	1.5	1.6
専従コメディカル数	3.0	3.8	3.3	3.3
職員1人当り患者数	11.4	10.1	11.6	13.7

表10 電気けいれん療法

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
実施した実患者数(a)	18.0人	25.1人	26.4人	14.6人
a/年間入院数	5.0%	6.5%	7.6%	3.8%
実施延べ件数(b)	145.4件	140.1件	190.0件	115.3件
1人当り実施回数(b/a)	8.1回	5.6回	7.2回	7.9回
修正型の実施件数(c)	39.3件	57.6件	88.1件	43.4件
修正型の比率(c/b)	27.0%	41.1%	46.4%	37.6%

図 1

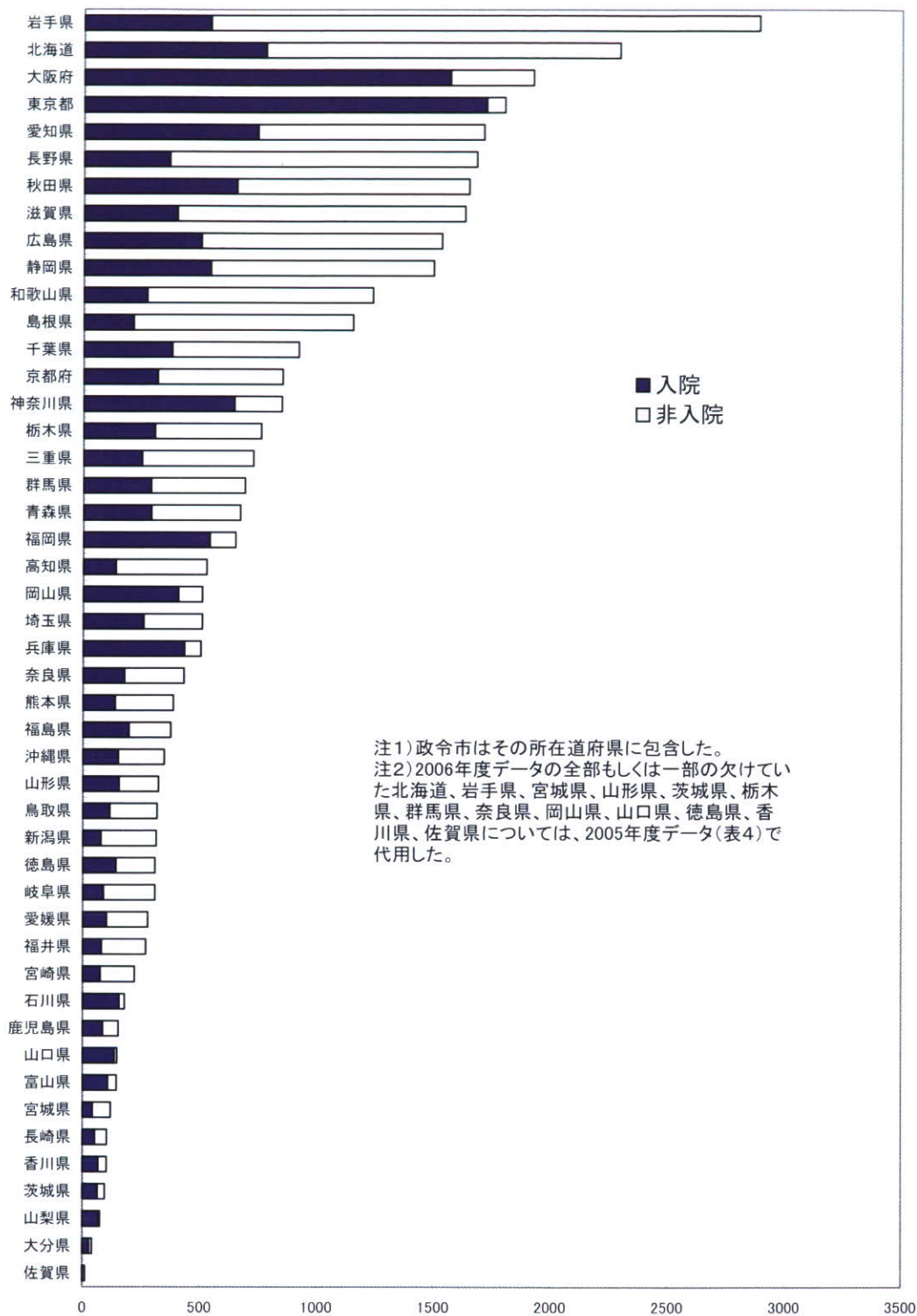


図2 人口万対受診件数と入院率の相関

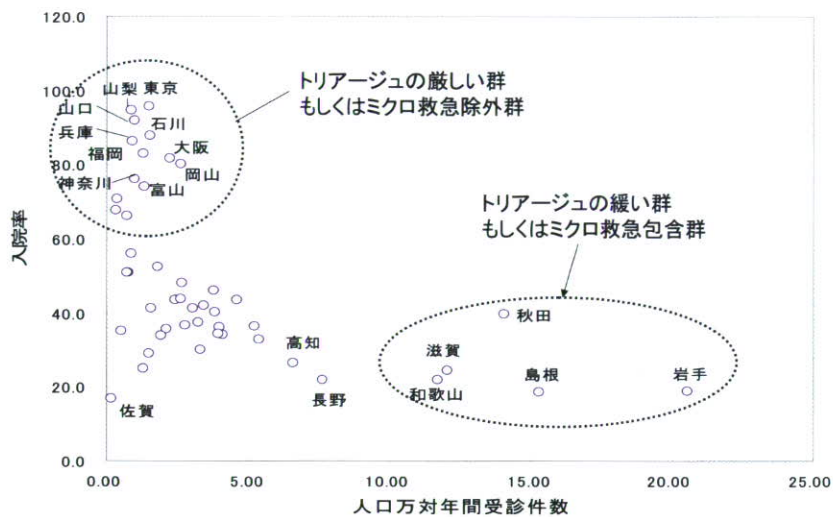


図3 緊急措置・措置入院の自治体別配分

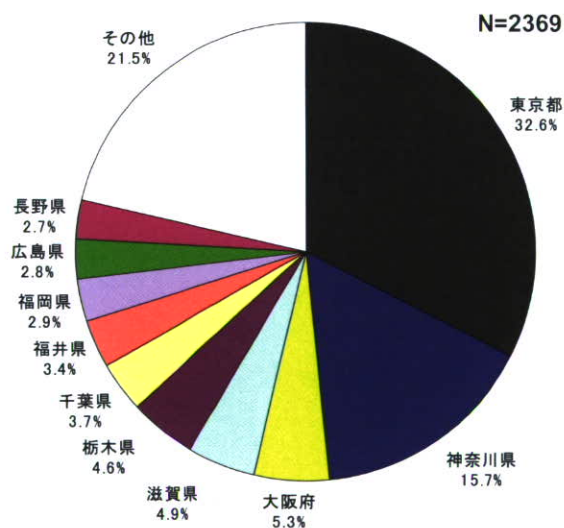


図4 精神科救急入院料認可施設
(2007年10月末現在)

斜体は民間病院、下線は精神科救急医療センター



図5 精神科救急病棟の平均像(23施設)

—2006年度—

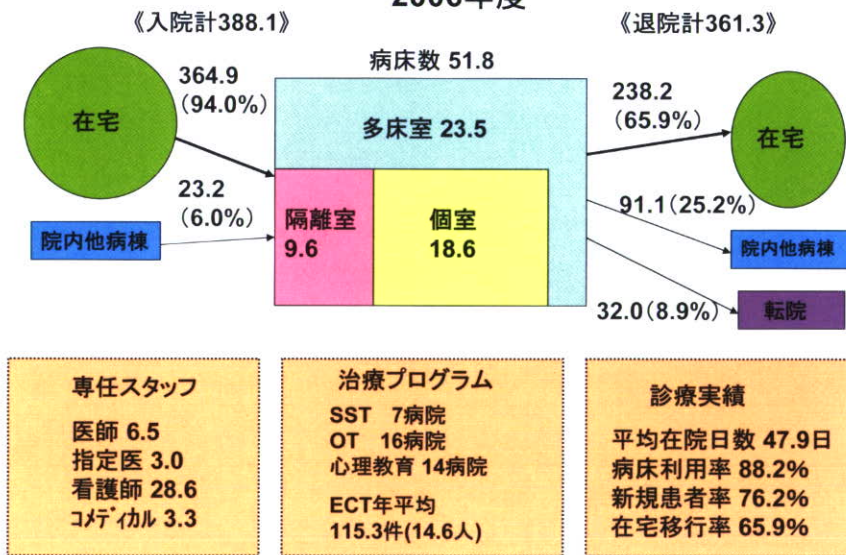


図6 初診診療時間の比較
～救急診療と通常診療～

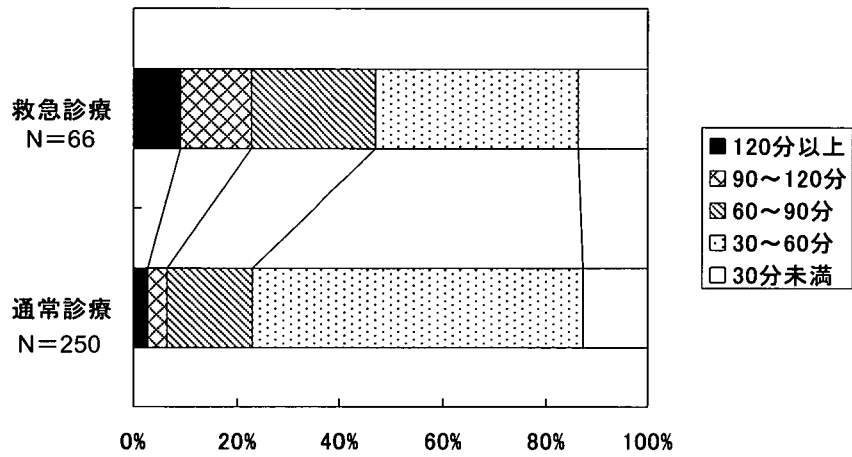
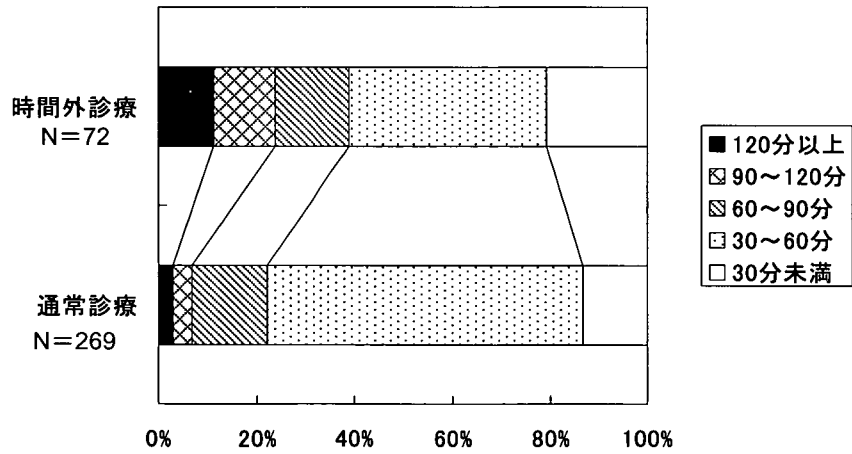


図7 初診診療時間の比較
～時間外診療と通常診療～



資料1

精神科救急医療システム整備事業等の運用に関する調査

【1】 事業主体について

- 1) 事業主体の都道府県名をお答え下さい。 _____ 都・道・府・県・市
- 2) 他の自治体との協調がありますか? はい・いいえ
- 3) 2で「はい」の場合は、協調自治体名をお答えください

【2】 貴自治体の精神科救急医療システムにおける、措置入院の扱いについて（該当するものに○をつけてください）

1. 措置入院（緊急措置を含む）を別個に扱っている
2. 措置入院とその他の精神科救急を同じルートで扱っている。

1の場合、

措置入院ルートの名称はある?（「ハード」、「3次」など） _____

非措置入院ルートの名称はある?（「ソフト」、「2次」など） _____

以下の質問では、【2】で取り扱いを二分している場合、必要に応じて、それぞれについてお答えください。

【3】 精神科救急システム事業の運用時間（該当項目に○をつけてください）

- 1) 24時間 365日
- 2) 夜間・休日のみ 365日
- 3) その他（ _____ ）

【4】 電話情報センターについて

- 1) 厚労省認可の精神科救急情報センターは設置されていますか? はい・いいえ
- 2) はいの場合その設置場所、運用時間、待機職員等についてお答えください。
 1. 設置場所（精神保健福祉センター、基幹病院、行政機関など）

 2. 要綱上の運用時間（細分化されている場合は、分けて書いて下さい）

 3. 要綱上の運用時間と実際の電話対応時間には差がありますか?
ある場合はどのような差かお教えてください。

4. 電話番号公開の有無

公開 している・していない

5. 待機職員について (○をつけてください)

1. 常勤の専門職 (PSW、看護師など)

2. 非常勤の専門職 (PSW、看護師など)

3. その他 (_____)

6. 平成 18 年度の運用状況についてご解答ください (※注【9】との違い：情報センターでトリアージしたものに限りです)

対応\時間帯	平日日中	夜間休日	計
緊急措置入院			
措置入院			
応急入院			
その他の入院			
受診指導			
電話のみ			
その他			

【5】 精神科救急システムの圏域数： _____ ブロック

【6】 後方転送システムがありますか？ (○をつけてください)

1) ある

2) ない

3) その他 (_____)

【7】 基幹 (的) 病院と協力病院等

1) 基幹病院を設定していますか？

はい・いいえ

「はい」の場合、その施設数と役割は？

2) 輪番病院の仕組みがありますか？

はい・いいえ

「はい」の場合、その施設数と役割は？

3) その他、特定の役割を持つ病院の設定がありますか？

はい・いいえ

「はい」の場合、その役割は？

【8】 貴自治体における急性期病棟群の認可状況

- 1) 精神科救急入院料認可施設： _____ 施設
 精神科救急システムにおける役割は？ 1) 基幹病院 _____ 施設
 2) 輪番病院 _____ 施設
 3) その他 _____
- 2) 精神科急性期治療病棟認可施設： _____ 施設
 精神科救急システムにおける役割は？ 1) 基幹病院 _____ 施設
 2) 輪番病院 _____ 施設
 3) その他 _____

【9】 平成 18 年度における精神科救急医療システム整備事業の運用実態を示す以下の項目にご回答願います。（【4】⑥との違いは、情報センターの関与に限らず、精神科救急システムとして取り扱った件数をお示してください。）

- 1) 電話相談件数 : _____ 件（うち夜間休日 _____ 件）
 2) 受診件数 : _____ 件（うち夜間休日 _____ 件）
 3) 入院件数（お分かりの範囲で下表にご記入願います）

入院形態\時間帯	平日日中	夜間休日	計
緊急措置			
措置			
その他			

【10】 貴自治体における移送制度（精神保健福祉法代 29 条の 2 の 2 および第 34 条）の現況に関する以下の質問にお答えください。

- 4) 移送制度に関する実施要綱 ある・ない
- 5) 移送制度の運用時間（○をつけてください）
 1. 24 時間 365 日
 2. 平日日中のみ
 3. その他（ _____ ）
- 6) 移送制度運用の管制塔（精神保健福祉センター、行政主管課など）

- 7) 移送制度に関わる専従職員（人数、職種、雇用形態など）

- 8) 平成 18 年度に行った移送のうち、移送に要した最長時間は？

9) 平成 18 年度における移送の運用件数につきお答えください。

	時間内	時間外	計	うち入院
29 条の 2 の 2				
34 条				
計				

ご協力有難うございました。

資料 2

精神科救急医療に関するアンケート調査票

(施設名 _____ 回答日平成 19 年 月 日)

調査票は、A. 病院全体の概況、B. 精神科救急入院料認可病棟の運用概況、の 2 部からなります。お答え可能な範囲で調査にご協力下さい。

A. 病院全体の概況

1. 施設・設備について、回答日現在の現況や数値を回答願います。

(1) 設立主体

- | | |
|-------------|---------|
| ① 国立・独立行政法人 | ② 都道府県立 |
| ③ その他公立 | ④ 民間 |

(2) 全病床数 _____ 床 (うち一般病床数 _____ 床)

(3) 併設診療科

- ① 旧総合病院の診療科目がある
- ② 上記以外の診療科目がある
- ③ 精神科のみ

(4) 検査体制

(a) 血液検査

- ① 24 時間検査可能 (検査技師のオンコール体制、当直医による検査を含む)
- ② 時間帯により検査困難

(b) 生化学検査

- ① 24 時間検査可能
- ② 時間帯により検査困難

(c) X 線単純撮影

- ① 24 時間検査可能
- ② 時間帯により検査困難

(d) CT 検査

- ① 24 時間検査可能
- ② 時間帯により検査困難
- ③ 検査設備なし

(5) 精神科病棟 (全体) の概要

(a) 精神科病床数 _____ 床

(b) 看護単位数 _____ 単位

(c) 病棟関連診療報酬の取得状況 (以下の項目から該当するものを選択して下さい)

- ① 精神科救急入院料

- ②精神科急性期治療病棟入院料(1)
- ③精神科急性期治療病棟入院料(2)
- ④精神科療養病棟入院料
- ⑤認知症疾患治療病棟（包括）
- ⑥認知症治療疾患病棟（出来高）
- ⑦児童・思春期病棟（包括）
- ⑧医療観察法病棟
- ⑨その他の出来高病棟

(6) 貴院が利用可能な在宅ケアプログラム

(a) 精神科デイケア（ショートケア含む）

- ①大規模デイケアを併設 ②小規模デイケアを併設 ③デイケアは併設していない

(b) ナイトケア

- ①併設している ②併設していない

(c) 訪問看護

- ①実施している ②実施していない

(d) 自立支援法の日中活動プログラム

- ①当院で実施 ②関連法人が実施 ③必要時に連携できる法人がある
- ④近隣に適切な法人が存在しない

(e) 自立支援法の居住プログラム

- ①当院で実施 ②関連法人が実施 ③必要時に連携できる法人がある
- ④近隣に適切な法人が存在しない

2. 職員配置について、回答日現在の数値（常勤換算）を回答願います。

(1) 精神科医師数 _____ 名（常勤 _____ 名、非常勤の常勤換算 _____ 名）

うち精神保健指定医 _____ 名 精神保健判定医 _____ 名 特定医師
名

(2) 救急担当医師

- ①精神保健指定医（特定医師を含む）が常時配置されている
- ②当番日には精神保健指定医が配置されている
- ③オンコール体制で配置されている日もある
- ④特に規定はない

(3) 精神科以外の医師数 _____ 名（常勤 _____ 名、非常勤の常勤換算 _____ 名）

(4)看護師数（准看を含む） _____名（常勤 _____名、非常勤の常勤換算名）

(5)救急対応看護師

- ①救急対応専従看護師がいる
- ②管理当直看護師等で対応
- ③病棟から随時応援を依頼する

(6)コメディカルスタッフ（常勤 _____名、非常勤の常勤換算 _____名）

- (a)精神保健福祉士 _____名
- (b)心理療法士 _____名
- (c)作業療法士 _____名

(7)救急担当コメディカルスタッフ

- ①常時救急対応が可能
- ②時間帯によっては困難
- ③配置されていない

3. 診療実績について、平成 18 年度の数値を回答願います。

(1)外来部門

- (a)年間初診患者数 _____人（再来新患と職員を除く）
- (b)年間外来患者延べ数 _____人
- (c)うち時間外患者延べ数 _____人
- (d)診療日 1 日当たり平均外来患者数 _____人（小数点以下 1 位まで）
- (e)年間訪問看護件数（診療報酬算定） _____件
- (f)年間デイケア通所者延べ数 _____人
- (g)1 日平均デイケア通所者数 _____人（小数点以下 1 位まで）

(2)病棟部門

- (a)年間延べ在院患者数 _____人
- (b)1 日平均在院患者数 _____人（小数点以下 1 位まで）
- (c)年間病床利用率 _____%（小数点以下 1 位まで）
- (d)年間入院件数 _____件
- (e)年間退院件数 _____件
- (f)年間病床回転率 _____回転（小数点以下 1 位まで）
- (g)平均在院日数 _____日（小数点以下 1 位まで）

4. 院内の電話相談体制について回答願います。

(1) 精神科救急情報センター（厚労省認可事業）

- ① 院内に設置されている
- ② 設置されていない

(2) 電話受け付け時間帯

- ① 24 時間
- ② 時間制限あり

(3) 電話対応スタッフ

- ① 原則として精神保健福祉士・看護師など専任スタッフが対応
- ② 原則として医師が対応
- ③ その他

(4) 電話相談件数（平成 18 年度） _____ 件

5. 都道府県の精神科救急医療事業への参加状況について回答願います。

(1) この事業への参加状況（回答日現在）

- ① 基幹的病院として参加している
- ② 輪番病院として参加している
- ③ その他の形で参加している。
- ④ 参加していない。

(2) この事業を経由した診療件数（平成 18 年度）

- ア) 総診療件数 _____ 件
- イ) うち入院 _____ 件

B. 精神科救急入院料認可病棟の運用概況

認可年月日：平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

1. 精神科救急入院料認可病棟（以下「精神科救急病棟」と略します）の施設・設備について、回答日現在の状況や数値を回答願います。

(1) 病床数 _____ 床

(2) 隔離室 _____ 室

(a) 平均床面積 _____ 平方メートル（副室等も含む）

(b) 酸素・吸引設備あり _____ 室

(c) ステンレス製の便器設置 _____ 室

(d)モニター装置（映像もしくは音声）

(3)個室 _____室

(a)平均床面積 _____平方メートル

(b)酸素・吸引設備あり _____室

(c)エラストピア _____室

(d)モニター装置（映像もしくは音声）

(4)多床室 合計 _____床

(a)1床当たり床面積 _____平方メートル

(b)酸素・吸引設備あり _____室

(5)精神科救急病棟入院患者に利用可能な医療設備を選択して下さい（複数回答可）。

①心肺モニター ②AED等の除細動装置 ③人工呼吸器（閉鎖循環式麻酔用）

④パルス型電気刺激装置 ⑤輸液加温装置 ⑥エアーマット ⑦下腿マッサージ器

2. 精神科救急病棟の職員配置について、回答日現在の状況や数値を回答願います。

(1)担当医師

(a)配置数 _____名（うち指定医 _____名）

(b)勤務形態

①原則として他の病棟の入院患者を担当しない

②他の病棟の入院患者を担当する医師も含まれる

③その他

(2)常勤看護師 _____名

(3)常勤コメディカルスタッフ

(a)配置数 _____名

(b)勤務形態

①原則として他の業務を兼任しない

②他の業務を兼任するスタッフも含まれる

③その他

3. 精神科救急病棟入院患者に対する電気けいれん療法（平成18年度）について回答願います。

(1)年間総件数 _____件

(a)うち修正型 _____件

- (b) うち麻酔医立ち会い _____ 件
(c) うちパルス型電気刺激器使用 _____ 件
(2) 実施患者の実人数 _____ 人

4. 精神科救急病棟の治療プログラム等について回答願います。

(1) 精神科救急病棟の入院患者に実施している治療プログラムを選択して下さい（複数可）。

- ①入院生活技能訓練療法（SST） ②精神科作業療法 ③心理教育 ④服薬指導

(2) クリニカルパス（クリティカルパス）の活用状況について回答願います。

- ①存在し、実際に用いている
②存在しているが、現在用いていない
③存在しないが、試作中
④存在していないが、検討中
⑤検討もされていない

5. 精神科救急病棟の診療実績について、平成18年度の数値を回答願います。平成19年度から算定を開始した場合は、前身病棟の平成18年度実績をご記入ください。

(1) 精神科救急病棟の運用概況

- (a) 年間延べ在棟患者数 _____ 人
(b) 年間病床利用率 _____ %
(c) 年間病床回転率 _____ 回転
(d) 平均在棟日数 _____ 日
(e) 新規患者率 _____ %（延べ在院患者数に占める新規患者の比率）
(f) 在宅移行率 _____ %（3ヶ月以内に自宅退院した患者の比率）

(2) 年間入院件数 _____ 件（院内他病棟からの転入も含む）

- (a) 院内他病棟からの転入 _____ 件
(b) 入院（および転入）時の入院形式
ア) 緊急措置入院 _____ 件
イ) 措置入院 _____ 件
ウ) 応急入院 _____ 件
エ) 医療保護入院 _____ 件
オ) 任意入院 _____ 件

(c) 当該病棟入院中に行った処置

- ア) 隔離 _____ 件 (平均 _____ 日)
イ) 身体拘束 _____ 件 (平均 _____ 日)

(d) 主診断の内訳

F0 (脳器質群)

認知症群 _____ 件

認知症以外 _____ 件

F1 (中毒依存群) _____ 件

F2 (精神病群) _____ 件

F3 (感情病群) _____ 件

F4 (神経症群) _____ 件

F5 (摂食障害等) _____ 件

F6 (人格障害群) _____ 件

その他 _____ 件

(3) 年間退院件数 _____ 件 (転棟・転院を含む)

(a) うち自宅退院件数 _____ 件 (福祉施設等への退院を含む)

(b) うち院内転棟件数 _____ 件

ア) うち閉鎖病棟 _____ 件 イ) 開放病棟 _____ 件

(c) 他院への転入院件数 _____ 件

ア) うち精神科 _____ 件 イ) 一般科 _____ 件

資料3

初診ケース調査票（医療施設名_____）

【1】電話相談（事前の電話相談があったケースのみ記入。なければ【2】へ）

1. 今回の電話相談開始日時（20____年____月____日____時____分）
2. 電話相談回数と通話時間（家族や関連機関等との連絡調整を含む）
 - (1) 1回目_____分
 - (2) 2回目_____分
 - (3) 3回目_____分
 - (4) 4回目_____分
 - (5) 5回目_____分
 - (6) 6回目_____分
 - (7) 7回目_____分

通算_____分

【2】ケース・プロフィール

1. 性別（男・女・不明）
2. 年齢（_____歳・不明）
3. 精神科治療状況
 - (1) 精神科治療歴なし
 - (2) 他院通院中
 - (3) 当院治療中断（3ヶ月以上中断）
 - (4) 他院治療中断（3ヶ月以上中断）
 - (5) その他
 - (6) 不明

【3】外来診療

1. 診療開始日時（20____年____月____日____時____分）
2. 上記の時間帯
 - (1) 通常診療時間帯
 - (2) 休診日の日勤帯（08:30～17:00）
 - (3) 準夜帯（17:01～22:00）
 - (4) 深夜帯（22:01～08:29）
3. 主診断
 - (1) F0
 - (2) F1
 - (3) F2
 - (4) F3
 - (5) F4
 - (6) F5
 - (7) F6
 - (8) F7
 - (9) F8
 - (10) F9
 - (11) G40
 - (12) その他
 - (13) 不明
4. 経由機関（重複可）
 - (1) 警察
 - (2) 消防
 - (3) 保健所
 - (4) 精神科病院
 - (5) 精神科診療所
 - (6) 身体科医療機関
 - (7) 精神科救急医療情報センター
 - (8) その他
5. 救急取り扱い区分
 - (1) 都道府県精神科救急医療システム事業の救急ケースに含める
 - (2) 含めない

【4】帰結

1. 処遇判定

- (1) 当院通院
- (2) 当院入院（緊急措置・措置・応急・医療保護・任意・その他）
- (3) 他院新規紹介
- (4) 他院戻し
- (5) 医療不要
- (6) その他

2. 通算診療時間 _____分

3. 直接対応に要した瞬間最多職員数（医師を含む） _____人

資料5

精神科救急医療月報報告

区 分	平成 年 月
ブロック	東 ・ 中 ・ 西
病院名	

1 対応件数

(1) 受診日別

	救急医療施設以外がかかりつけ 又はかかりつけなし			救急医療施設がかかりつけ			総計
	男	女	計	男	女	計	
1 平日夜間							
2 土曜午後							
3 土曜夜間							
4 休日昼間							
5 休日夜間							
計							

(2) 「救急医療施設以外がかかりつけ」又は「かかりつけなし」の内訳

	受診歴なし	診療所	他病院	不明	計
人 数					

2 経由機関（複数回答）

区 分	保健所	警察署	消防署	精神科救急情報 センター	直接受診	医療機関	その他	計
人 数								

3 搬送者・同伴者

区 分	保健所職員	警察署員	消防署員	家族	その他	なし	計
人数							

4 来院者診断名

区 分	人 数	区 分	人 数	区 分	人 数
認知症 (F00-F05)		脳の器質性精神障害 (F06-F07,F09)		アルコール依存症 (F10)	
薬物依存 (F11-F19)		統合失調症 (F20-F25,F28-F29)		気分障害 (F30-F34,F38)	
神経症 (F40-F45,F48)		摂食障害 (F50-F55,F59)		人格障害 (F60-F66,F68-69)	
精神遅滞 (F70-73,F78-79)		発達障害 (F80-F83,F88-89)		行動、情緒障害等 (F90-F94,F98-99)	

その他(F99)		てんかん(G40)		計	
----------	--	-----------	--	---	--

5 処置内容（電話のみの対応は含まない）

区 分	人 数	左記の内訳（重複あり）									
相談助言	()	助言		予約		紹介		他			
外来診療	()	診察		投薬		検査		他			
入 院	()	任意		医保		緊措		措置		応入	他
計	()										

() は、救急医療施設が、がかりつけ病院の場合を再掲する。

6 対応者

区 分	医 師	看護師	P S W	その他	計
延人数					

7 電話相談対応件数

非がかりつけ	がかりつけ